

「New カラーコーディネートシール」指導実践事例

栃木県立小山西高等学校

木之本 久江先生

【使用にあたって】

本校では、家庭基礎2単位を1年次に学習しています。

1学期当初に「人生を見通し、共に生きる」という単元の中で「青年期の自立と家族」を実施します。

1学期中間の時期に「生活を営み、自立する」という単元の中で、「被服の管理と着装」を実施し、衣生活の全般を学ばせています。衣生活とくに被服製作は、家庭基礎2単位なので、実際に授業として行うのが困難な状況になっています。そこで、本校では半完成エプロンを用い、6時間ほどで調理実習用エプロンを製作しています。授業時間の確保が難しい中で、エプロンの色を学年カラーにし、全員が同じデザイン、同じ色のエプロンを製作します。実際に生徒が実習するのが、ボタン付け、すそ縫い、ポケット付けだけなので、効率が良く、時間も短縮された製作実習になります。しかしながら、生徒自身の個性を活かす場面がなく、しかも同じ色の同じデザインでは無味乾燥の味気ないエプロンになってしまいがちでした。

そこで、ボタンや縫い糸、ポケットの色を変えてみるなどの工夫を行うことを思いつきました。

ただ、生徒に直接投げかけてみても、色の組み合わせの方法がよくわからないままになり、しまいには決められた色・形で仕上げてしまうことが多く、対応を考えていました。

今回「New カラーコーディネートシール」に出会い、これを通して色の基本や役割などを学習させてから、製作に取りかかるように工夫しました。製作実習だけでなく、被服の機能を学習する際にも、個性の表現などにも応用でき、楽しく授業に取りかかれると思いました。

- ① 色の基本（色相、明度、彩度）がわかりやすい。
- ② 自分の好きな色が実感できる。
- ③ 色の持つ効果が実感として体現でき、さまざまな生活で応用できる。
- ④ 色の組み合わせを体現でき、その効果もはっきり理解できる。



▲New カラーコーディネートシール

▼シール貼付用台紙

(2) 同じ色相で、明度の高い順番にシールを貼る。

(3) 次の見え方を考える色のシールを貼ってみよう。

(4) 次の関係にある色の組み合わせのシールを貼ってみよう。

① 暖かく感じる色
② 冷たく感じる色
③ 元気に感じる色

① 隣の色
② 対顔色
③ 補色

考えてみよう (③～⑦は状況を自分で設定して考えてみよう)。

④ 友人と遊びに行く場面

【指導計画例】

●前時までの指導

被服の機能・・・保健衛生的機能、生活活動上の機能、社会生活上の機能

健康的で快適な着装・・・季節にあった服装（夏涼しく、冬暖かく着る方法）

衣服の安全（皮膚障害、衣服圧、着衣着火、靴による障害）

自分らしく着る・・・社会習慣と着装（TPO、冠婚葬祭、マナー、コミュニケーションツール）

●本時の指導

自分らしく着る・・・自己表現と着装

指導時間の目安：1/2時間

| 配時 (分) | 到達目標 | | |
|-----------|---|---|--|
| | 学習項目 | 学習活動 | 指導上の留意点 |
| | 1) 色の組み合わせ方を通して、自分らしさと表現の仕方の調和がとれた服装ができる。 2) 生活のあらゆる場面で多くの色が使われていることを知り、その効果の意味を考える。 | | |
| 10 | 色の基本 色相, 明度, 彩度 | 色の基本について知り色の基本の見本を参考に、シールを貼る。 色相環、明度、彩度の順に貼る。 | 色相環の見本を見て、同じように完成させ、色の基本について理解させる。 |
| 10 | 色の感情効果 暖かい, 冷たい, 元気な色 | 暖かい、冷たいなどの感情効果を考えながらシールを貼る。 | 自分で感じる効果を表現させ、それは誰もが同じ感情を持つことに気づかせる。 |
| 10 | 組み合わせの効果 類似色, 対照色, 補色 | 2色の組み合わせを考え、シールを貼る。 | ときとして生活の場面で使ってはいけない色があることを知らせる。(冠婚葬祭などの社会慣習など) その理由に気づかせる。 また、自由に自分で工夫できる場面もあることも知る。 |
| 15 | TPOと個性の表現 | 状況に合わせた色の組み合わせを考え、シールを貼る。 グループ内でお互い交換して、評価をする。 | 友人の作品から、気づいたことをまとめ、発表する。 |
| 5 | まとめと発表 | まとめて発表する。 | 友人の作品から、気づいたことをまとめ、発表する。 |

【実習例】

生徒による実際のコーディネート例。

カラーの写真はホームページ (<http://www.kyoiku-tosho.co.jp/>) にて掲載中です！

色相や明度、類似色や補色など、色に関するさまざまな知識を確認します。

Newカラーコーディネート・シール

(1)色相環を作ってみよう。



(2)同じ色相で、明度の高い順番にシールを貼ろう。



(3)次の見え方をする色のシールを貼ってみよう。

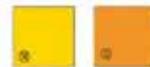
①暖かく感じる色



②冷たく感じる色



③元気に感じる色



(4)次の関係にある色の組合せのシールを貼ってみよう。

①類似色



②対照色



③補色



(5)次の状況に合わせた上下の色の組合せを考えてみよう(④～⑦は状況を自分で設定して考えてみよう)。



①かしたまった場面



②スポーツを観戦する場面



③友人と遊びに行く場面



④海に行くとき



⑤ルームウェア



⑥ダンスなど屋敷かするとき



⑦お花見に行くとき

教育図書株式会社

状況に合わせたコーディネートに挑戦します。使わなかったシールを切って重ねて貼れば、このようにおしゃれなコーディネートも自由自在！

●次時の指導

布地の組織・・・織物、編み物、不織布など ルーペを用いた観察

繊維の性質・・・繊維の種類と特徴、繊維の鑑別実験

被服製作・・・エプロン製作

【評価のポイント】

- ① 色の基本がわかり、色相環が完成できたか。
- ② 明度、彩度などがわかったか。
- ③ 色の組み合わせができたか。それを通して組み合わせの効果が実感できたか。
- ④ さまざまな生活場面や状況(TPO)に合わせた色の組み合わせができたか。
- ⑤ 友人の作品を評価でき、自分の作品を見直すことができたか。

【教材を使用した学習を進める上での工夫・学習上の効果】

- ① 色の学習は時間が取れにくい中で、シール教材は短時間で効果的に学習できる。
- ② シールを貼りながら、ネクタイやリボンなどの服飾の工夫から、重ね着や服の組み合わせなどが自由にでき、生徒の自由な発想が活かされた。
- ③ 生活のあらゆる場面での色の効果と精神的影響を実感し、単に被服のカラーコーディネートで終わらず、さまざまな視点で活かせるようになった。

生徒の感想

- ・ 色で個性が表現できることを知った。友達の商品を見て、すごく参考になった。
- ・ 工夫次第でももしろい表現ができることに気づいた。
- ・ 色が人の心に影響を与えることに気づいた。
- ・ 楽しく学べたので、これからもいろいろなところで使いたい。
- ・ 難しい場面もあったけど、楽しく学べた。色のもつ意味がわかった。

使用教材のご案内 お気軽に見本請求して下さい!!

New カラーコーディネートシール

価格：本体 **267**円＋税

色彩シール (A4判) 1枚
台紙 (A4判) 1枚
解説書・ワークシート (A4判) 1枚



教育図書株式会社

●新企画・指導情報に対するご意見・ご要望がございましたら、是非お聞かせ下さい。

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-3-2 ☎：03-3233-9100(代) FAX03-3233-9104